



豪州「国家防衛戦略」について

令和6年4月
防 衛 省



豪州の「国家防衛戦略」公表について

(資料源: 豪州国防省、各種報道等)



Overview of National Defence Program and Integrated Investment Program

概要

- 2024年4月17日、豪州は、昨年4月の「国防戦略見直し」を受け、豪州初となる「**国家防衛戦略**」及び「**統合投資プログラム**」を策定・発表。
- 「国防戦略見直し」において、豪国防軍の構成と装備は目的に完全には適合していないとの指摘されたことから、「**より統合され、集中的な部隊**」へのシフトを計画。
- 米中関係を含めた中国の動向やロシアによるウクライナ侵略に触れ、豪州は**戦後最も厳しい戦略的安全保障環境に直面**していると評価。
- **日本**を地域の平和と繁栄を実現するための「**不可欠なパートナー**」と位置付けている。
- 今後10年の国防費を合計**約503億豪ドル**増額し、**2033年度には、国防費1,004億豪ドル、対GDP比2.4%**となる見込み。
- 今後は2年に1度のペースで策定する方針であり、**次は2026年に公表予定**。



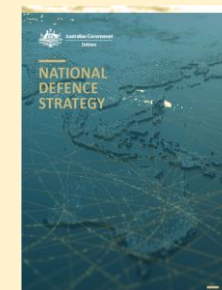
マールズ豪副首相兼国防相
@ナショナル・プレス・クラブ

【豪国防軍の課題】

- ✓ 豪州及び周辺地域を防衛すること。
- ✓ 豪州北部より豪州に対し戦力を及ぼそうとする潜在的な敵の試みを「拒否」により抑止すること。
- ✓ 豪州と地域・世界の経済的な繋がりを守ること。
- ✓ パートナーとともにインド太平洋地域の集団安全保障に貢献すること。
- ✓ パートナーとともに、国際的なルールに基づく秩序の維持に貢献すること。



この地域は、第二次世界大戦以降最も複雑な戦略的状況にある。
豪軍は、過去数十年にわたり、様々な緊急事態に対応できるバランスのとれた部隊であったが、「国家防衛戦略見直し」は、バランスのとれた戦力ではなく、焦点を絞った戦力を求めた。
この要求は、この地域における我々の能力の大部分 (vast bulk) を維持するために、困難な決定がなされなければならないことを意味する。



国家防衛戦略



統合投資プログラム



National Defence Strategy

国家防衛戦略



新たな防衛アプローチ

- ・全政府的な国防政策の方向性 **"whole-of-government and whole-of-nation approach"**
- ・「拒否の戦略 **"Strategy of Denial"**」を防衛計画の基礎とし、**豪国防軍の課題に対し必要な6つの防衛能力**を提示。

拒否の戦略とは？

- 潜在的敵対国が豪州の利益と地域の安定に有害な行動を取ることを抑止するために考案。
- 米国や主要パートナーと協力し、いかなる国も軍事行動を通じて、目的を達成しようとしないようにするもの。
- 潜在的な敵対勢力にリスクを及ぼす確固たる能力を示すことで、武力により豪州に強制しようとする試みを抑止。
- コストを課すことで軍事力による野望実現を阻止。

従来

様々な不測の事態に対応できる
バランスの取れた部隊



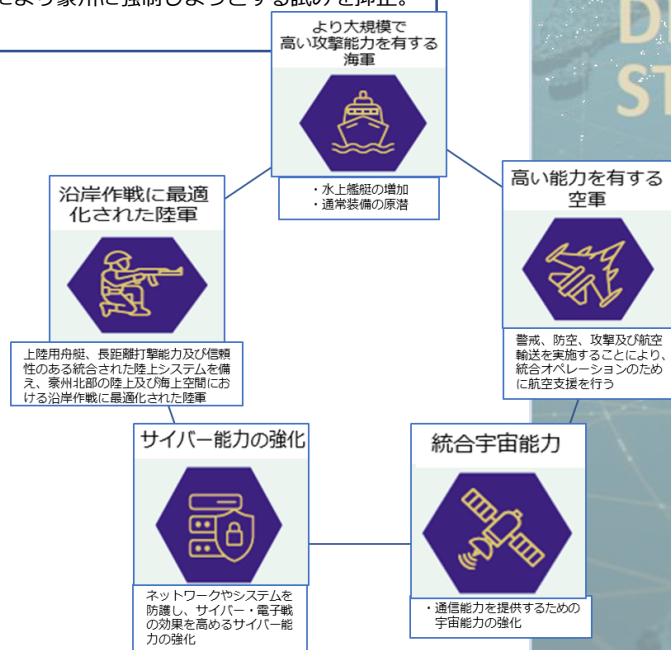
新たな方針

豪州の最も重要な戦略的リスクに対処する
統合的で集中的な部隊
"integrated, focused force"

6

国防戦略・統合投資プログラムによって示された課題を達成するための6つの防衛能力

1. 力を投射する
2. 潜在的な敵国に対し、リスクを及ぼす能力
3. 豪国防軍とそれを支える重要インフラを守る
4. 長期にわたる戦闘態勢を維持する能力
5. 主要な軍事的関心地域において持続的な状況認識を維持する
6. 意思決定を優位に進める



目次

	目次
	序文
1	戦略的環境
2	国防—政府全体の取組み
3	防衛戦略
4	防衛戦力構成・態勢・基地
5	人員
6	能力投資の優先順位
7	国際パートナーシップ
8	防衛産業及び調達計画の見直し
9	防衛イノベーション、化学、技術
10	財政・リソース
11	改革課題



Integrated Investment Program

統合投資プログラム



Integrated, Focused Force

- 国防戦略で示される6つの防衛能力を達成するため、**6つの最優先事項**及び**優先的に投資する能力**を決定。
- 優先事項の決定に伴い、既存のプログラムの中止や見直し、先延ばしも計画。
- 戦略的環境に適した能力投資となるよう、国防戦略とともに2年毎の更新を行う。

6 つの最優先事項

- 通常兵器搭載型原潜の能力向上
- 長距離打撃能力と誘導兵器・弾薬の強化
- 豪州北部の基地強化
- 高い技能を有する人材の育成・確保の強化
- イノベーションの強化
- インド太平洋地域におけるパートナーシップの優先

優先的に投資する能力

 水中戦	 海上拒否及び局地的な海上統制作戦のための海上能力
 ターゲティング及び長距離打撃力	 宇宙・サイバー
 水陸両用能力を有する複合陸上システム	 遠征航空作戦
 ミサイル防衛	 戦域兵站
 戦域指揮統制	 誘導武器・弾薬
 強化された強靱な北部基地	

これらに加え、

- ICT（情報コミュニケーション技術、Information Communication Technology）
- インフラ整備
- 先進戦略能力アクセレーター（Advanced Strategic Capability Accelerator）にも優先投資。



Australian Government

Defence

INTEGRATED INVESTMENT PROGRAM

目次

1	国家防衛戦略への投資
2	水中戦
3	海上拒否及び局地的な海上統制作戦のための海上能力
4	海軍船舶の造船・企業維持
5	宇宙・サイバー
6	水陸両用能力を有する複合陸上システム
7	遠征航空作戦
8	ミサイル防衛
9	戦域兵站
10	戦域指揮統制
11	誘導武器・弾薬
12	能力の有効化
13	予算概要



豪州の「国家防衛戦略」公表について

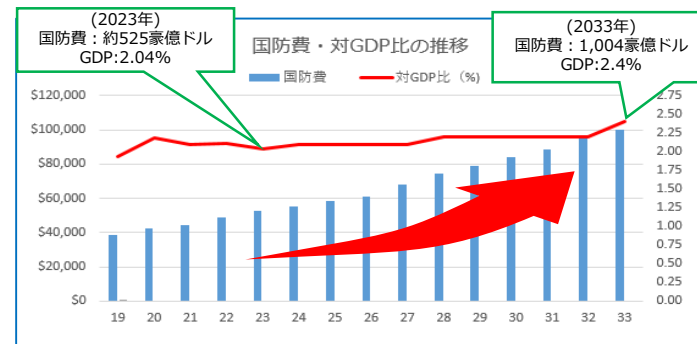
(資料源: 豪州国防省、各種報道等)

Integrated Investment Program

統合投資プログラム

●今後10年で

- 国防費を合計**約503億豪ドル**増額。
- 2033年度には、国防費1,004億豪ドル、対GDP比2.4%**にすると発表。
- 総額7,650億ドルの防衛分野への投資**となる。
- また、装備品等の能力向上のための予算として、**3,300億豪ドル***を投資する。
- * 2020国防戦略では、2030年までに2,700億豪ドルとしていた。



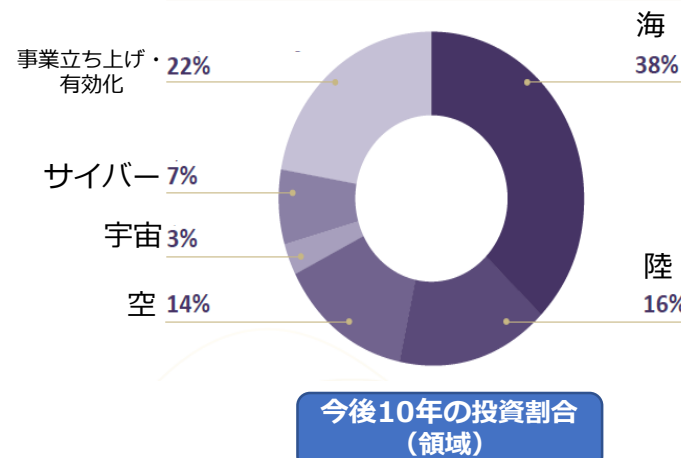
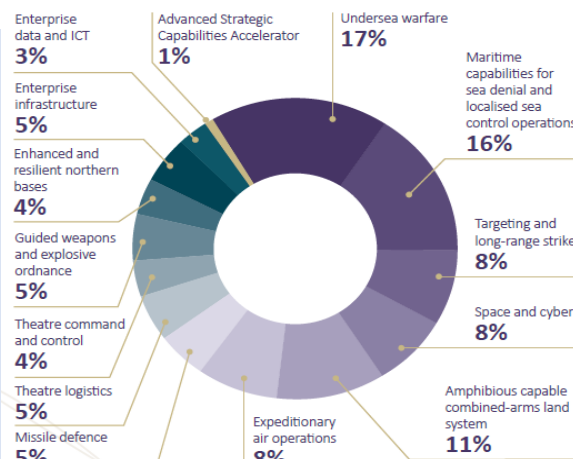
※2024年から2033年の国防費は豪州「統合投資プログラム」に記載されている数値。
 ※2019年から2023年の国防費には、豪州信号庁の予算を含む。
 ※2024年から2033年の国防費には豪州信号庁及び豪州潜水艦庁の予算を含む。

ICT (情報・コミュニケーションテクノロジー)

- 最新の安全で残続可能なネットワークおよびアプリを提供
- データの保存・管理・入手・発見を向上させるため、一元的な防衛データプログラム (One Defence Data Program) 提供。
- 軍事業界の統合エンタープライズリソースプランニング・マネジメントを設立する

インフラ整備

- 基地インフラ・訓練施設・演習場の強化
- 高パフォーマンスのコンピューターや、特別な実験施設などを含むデジタルインフラ
- 指揮、統制、コミュニケーションを支える施設の改良や、環境マネジメント、エネルギー安全保障に投資する首都圏事業



強化された強靱な北部基地

- (14~18億ドル)
- 北部の基地インフラ、
 - 兵站網、
 - 訓練施設・演習場の強化

誘導武器・弾薬

- (16~21億ドル)
- GMLRSの国内製造の開始 (2025年~)

戦域指揮統制

- (11~15億ドル)
- 陸上・海洋・航空指揮システム
 - 航空管制能力
 - 戦闘ネットワーク・戦略的コミュニケーション
 - 情報システム

水中戦

- (63~76億ドル)
- 通常兵器搭載型原潜
 - 無人システム
 - ゴースト・シャーク自律潜水艇等

海上拒否及び局地的な海上統制作戦のための海上能力

- (51~69億ドル)
- ハンター級フリゲート
 - 汎用フリゲート
 - ホバート級駆逐艦
 - 大型水上艦

戦域兵站

- (15~21億ドル)
- 戦域レベルの兵站能力の強化
 - 燃料の強靱性向上
 - 展開が容易な兵站能力
 - 衛生機能の強化

ミサイル防衛

- (14~18億ドル)
- 早期警戒管制機
 - 統合航空戦闘管理システム
 - E-7A早期警戒管制機

遠征航空作戦

- (28~33億ドル)
- C-130J輸送機
 - F-35A戦闘機
 - EA-18G電子戦機
 - 無人機
 - 航空ISR
 - 空対空兵器

水陸両用能力を有する複合陸上システム

- (36~44億ドル)
- 揚陸艇
 - 歩兵戦闘車
 - 戦闘偵察車
 - アパッチヘリ
 - ブラック・ホークヘリ
 - M1A2エイブラムス主力戦車

宇宙・サイバー

- (27~36億ドル)
- サイバー能力の強化
 - 衛星通信
 - 宇宙センサー
 - 宇宙統制
 - 電子戦

ターゲティング及び長距離打撃力

- (63~76億ドル)
- 海洋、陸上、航空打撃力
 - 極超音速兵器
 - ターゲティング能力